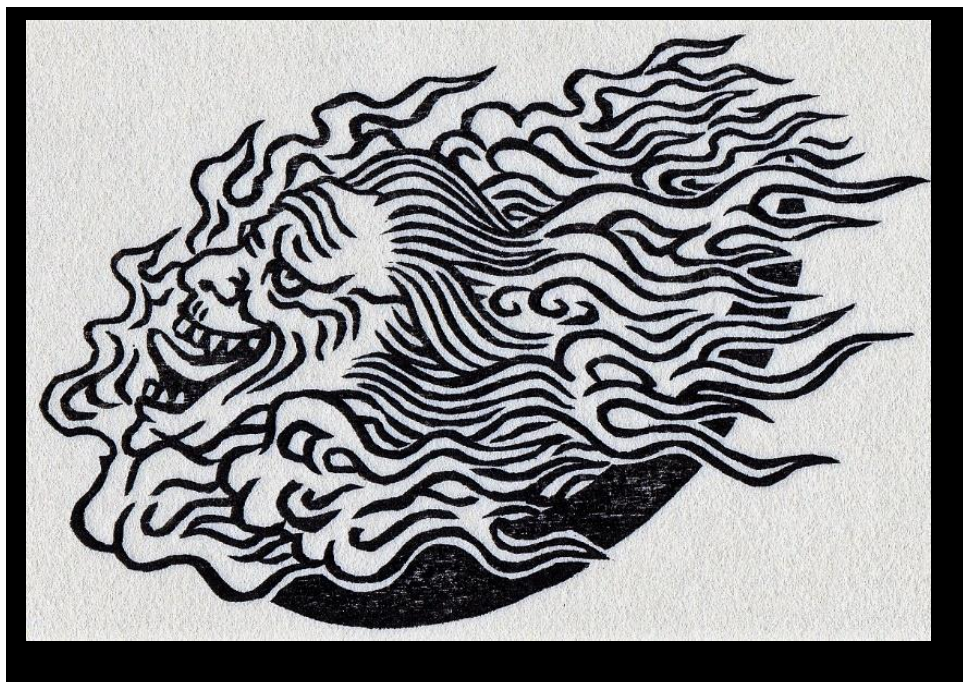


今治市大三島美術館コラボ展

不思議なもの 加藤正の妖怪画 × 現代日本画

関前・大下島の寺院住職でもあるアーティスト：加藤正の妖怪画と
大三島美術館の“非日常的な”現代日本画作品のコラボ展示。



姥が火(加藤正)

加藤正 (かとう ただし)

1976年愛媛県生まれ。今治市在住。浄土真宗本願寺派法珠寺住職。妖怪を題材にした木版画作品や、水彩画やペン画のイラスト作品等を制作。2005年、KADOKAWA発行の雑誌『怪』主催の怪大賞で「京極賞」を受賞。作品を提供した書籍に、京極夏彦著『妖怪の理 妖怪の檻』(KADOKAWA)、門賀美央子著『ときめく妖怪図鑑』『ときめく御仏図鑑』(山と溪谷社)などがある。

2022年

6月3日(金) -

9月4日(日)



ZONE(尾長良範)

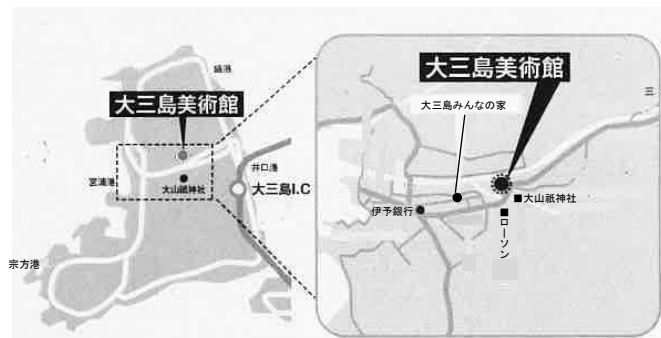
Omishima Museum of Art, Imabari

今治市大三島美術館

〒794-1304 愛媛県今治市大三島町宮浦 9099-1

TEL (0897)82-1234 FAX (0897)82-1248

HP <http://museum.city.imabari.ehime.jp/omishima>



○開館時間／9：00～17：00

○休館日／毎週月曜日(祝日の場合はその翌日)

○観覧料／一般 520円 学生 260円

高校生以下および18歳未満は無料

【主な交通アクセス】

- ・車 瀬戸内しまなみ海道大三島IC下車約15分
- ・バス 福山駅～大三島BS約60分、松山/今治～大山祇神社下車すぐ